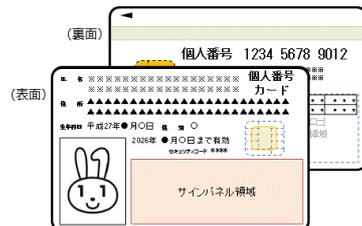


問：**マイナンバー制度について** 社会保障・税番号（マイナンバー）制度の概要について伺う。

答：〈大原企画部長〉 住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付すことにより、複数の機関に存在する個人の情報を同一の情報であるということを確認する基盤となる。行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する効果ある。平成27年10月以降にマイナンバーを知らせる個人番号通知カードが配付され、平成28年1月以降、希望者に基本4情報、マイナンバーに加え顔写真が入り、自治体の各種サービスが利用でき、本人確認のための身分証明書にもなる個人番号カードが交付される。



氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバーなどが記載され、本人の写真が表示

問：**名鉄・西尾蒲郡線の存続を** 平成25年度名鉄西尾・蒲郡線の概況について伺う。



答：〈大原企画部長〉 実績には消費税引き上げに伴う定期券の先買いという特殊要因を含み、実際には対前年比1.4%増の316万4千人程度であったと名鉄は推定している。また、区間収支で収入は定期券先買いによる収入の増加により対前年比を上回る。支出は、人件費、減価償却費等の減少により対前年を下回るが、経常損益は7億399万9千円の損失となり、前年より約3千2百万円改善はあったが、依然大幅な赤字を抱えている。

問：**他の運行形態の検討は** 他の運行形態を検討してみてもどうか伺う。

答：全国では慢性的赤字状態にある鉄道に対し、存続の手法として3セク、上下分離方式、バス高速輸送システム等の運営方式を採用する動きも見られており、多くが鉄道用地、施設を自治体が保有・管理し、事業者は運行に専念する上下分離方式を採用している。今後は関係者ワーキング部会でメリット、デメリットを考え、他の路線の状況を見ながら、これらの手法を調査研究していきたい。



市民相談・生活相談はお気軽に！

※法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等



連絡先：松本まさなり
 市役所：0533-66-1169
 自宅：0533-57-6999
 携帯：090-2921-0998

